

令和3年度 環境保全報告書

株式会社 J-オイルミルズ神戸工場

1. 公害防止対策に係る報告

目標達成のために講じた措置・対策

目標項目		目標達成の措置
大気汚染防止対策	ばい煙の排出規制の遵守	◆ボイラーの適正な維持管理を努める。 神戸工場は、該当する設備がなく、対象外。
水質汚濁防止対策	排出水の水質管理及び汚濁負荷の総量管理	◆排水処理施設の適正な維持管理に努める。 神戸工場は、該当する設備がなく、対象外。 甲南ユーティリティ株式会社が、管理処理。
悪臭防止対策	悪臭の防止および法令規制の遵守	◆「悪臭防止法」及び「環境の保全と創造に関する条例（兵庫県条例）」に定める基準を遵守する。 さらに、神戸市悪臭防止暫定指導細目の目標値を遵守。
産業廃棄物対策	廃棄物の処理及び清掃に関する法律などの法令の規制を遵守	◆産業廃棄物管理票（マニフェスト）制度、廃棄物の保管・処分基準を遵守し、法定の記録・報告を実施。
	廃棄物の発生抑制・再利用	◆産業廃棄物の再資源化及び減量化に関する処理計画を策定し、適切に市へ報告を行った。 ◆廃棄物の再利用を促進することで、削減した。
	PCB対応	◆低濃度のPCBが発見され、市に届け、隔離保管。 令和4年9月に処分予定。

2. 公害防止対策以外の環境保全に係る報告
令和3年度の環境保全活動に係る具体的実施内容

	分野	項目	目標	達成状況 (2021年度実績)
1	産業廃棄物の 再資源化推進	再資源化率向上を目指す	99.99%以上	達成 (99.99%)
2	自動車対策	社用車のハイブリット	2台	達成
3	従業員教育	環境保全に関する 社員集合教育	100人/年	テーマ 「気候変動のリアル ～サステナブルな社会 を創るには～」 10月(録画視聴)
		環境委員会等での取り組み	毎月実施	達成
4	地域社会への 参画	事業所周辺の清掃活動 最寄駅から工場までの 清掃活動	1回/月 1回/年	達成

3. 地球温暖化対策に係る計画に対する実績

ア. 電気・燃料等の使用量

活動の区分	燃料の 種類	単位発 熱量 (MJ)	2021年度 使用予定	2021年度 使用実績	単位	換算 係数	CO2排出量(t)	
							2021年度 予定	2021年度 実績
燃料の 使用	都市ガス	45.0	930	966	千 N m ³	0.0136	2,133	2,215
	その他	—	—	—	—	—	—	—
電気事業者からの供給 電力(関西電力)		—	27,985	29,145	千 kWh	0.28*	7,835	8,161
電気事業者からの供給 電力(一般企業**)		—	0	0	同上	0.257	0	0
熱供給事業者**からの 供給熱利用 (10k 蒸気換算)		—	349,646	356,416	蒸気 t	0.0136 ※	11,377	4,944 ※
合計		—	—	—	—	—	21,345	15,320

* 係数は、神戸市の CO₂ 排出係数 0.28 を使用 (1990 年度比)

** 電気事業者からの電力供給 (一般企業) 及び熱供給事業者・・・甲南ユーティリティ株式会社

※ 換算係数 2020年 0.0319 ➡ 2021年 0.0136 に変更。

燃料を ガスから木くず混合 に変更したことにより、換算係数 も変更。

イ. 基準年度及び前年度の二酸化炭素排出量結果

	排出量			削減率 (%)
	基準年度 (1990 年度)	前年度目標 (2021 年度)	前年度結果 (2021 年度)	目標達成率 (前年対比減)
二酸化炭素 (t)	39,004	21,345	15,320	71.8%

- 蒸気購入元：甲南ユーティリティ株式会社のボイラー蒸気発生燃料が、都市ガスから木くず混合（植物バイオマス燃料）となったため、蒸気の CO2 排出係数が下がった。その結果、CO2 排出量も大きく減少した。
(前年目標値より 30%近く減。通年は、対前年比 1%減)

ウ. 目標達成のために講じた措置・対策

措置の区分	具体的対策	削減目標
エネルギー 使用の合理化	搾油・精製工程における省エネプロジェクト計画の実行	CO2 排出量を対前年比 1%削減
	甲南ユーティリティ株式会社からバイオマス燃料を使った蒸気のパイプライン	
	放熱箇所の改修によるロス削減	
	製造工程・充填工場のコンプレッサー省電力	徹底による電力使用量削減
	室内温度管理適正化	
	休み時間等の消灯徹底	
	照明の LED 化	

以上